

令和5年度 地方独立行政法人山梨県立病院機構 業務実績評価（概要）

機構が山梨県知事に提出した業務実績報告書に基づき、評価が行われた。その概要は次のとおりである。

< 全体評価 >

- ・総評として、令和5年度における中期計画の実施状況は優れていると評価する。

< 項目別評価（40項目）>

評 価	評価項目数		
	R 4	R 5	増減
特に優れている	S	19	19
優れている	A	17	17
順調である	B	4	4
劣っている	C	0	0
著しく劣っており、大幅な改善が必要	D	0	0

○ 実施状況が特に優れていると評価された項目（評価S）及び評価理由

① (1) 救命救急医療

高度救命救急センターと各診療科が連携して迅速で効率的な高度医療を提供するとともに、ドクターヘリやドクターカーの活用により早期の救命救急医療を提供している。

一次・二次救急についても積極的に受け入れ、セーフティネットの役割も担うことで県民の安心に寄与している。

② (2) 総合周産期母子医療

総合周産期母子医療センターとして、全てのハイリスク妊婦等を受け入れて高度で専門的な医療を提供している。

③ (3) がん医療

がんゲノム医療拠点病院に指定されたがんゲノム医療や、手術、化学療法及び放射線療法を効果的に組み合わせた集学的治療を推進するとともに、がん相談の利便性を向上させ、がん患者の治療に伴う精神的ケアの支援に積極的に取り組んでいる。

新たな低侵襲手術支援ロボット（HUGO RASシステム）を導入し、特に婦人科の手術件数が増加している。

④ (7) 感染症医療

第一種感染症指定医療機関として、総合診療科・感染症科の医師及び感染対策室に専従の認定看護師を配置し、感染症対策の強化を図った。

新型コロナウイルス感染症重点医療機関として、病床の確保、陰圧個室やエクモを用いた専門的な医療の提供、高感度で迅速な検査の実施等に使命感を持って取り組んだ。

⑤ (8) 精神科救急・急性期医療

県の精神科救急医療の中核として24時間体制で患者を受け入れており、多職種チームによる総合的で一貫した医療を提供し、早期退院やその後の通院、リハビリーションに結び付けている。

精神科救急受入患者数の県全体に占める割合が高水準を維持している。

⑥ (9) 児童思春期精神科医療

県内唯一の児童思春期病棟を持つ病院として手厚い職員体制を確保し、こころの発達総合支援センターと連携を図りながら、高度で専門的な医療を提供している。

⑦ (10) 心神喪失者等医療観察法に基づく医療

県内唯一の指定入院医療機関として、多職種チームによる手厚い医療を提供するとともに、関東信越厚生局の要請を受け、指定入院病床数を増床して受け入れ、司法精神医療に貢献した。

⑧ (15) 医療の標準化と最適な医療の提供

中央病院はDPC医療機関群の中でも評価の高い特定病院群の位置づけを保つとともに、平均在院日数や難度の高い手術の実施、救急医療などを評価する機能評価係数IIで上位に位置するなど、取り組みを推進している。

⑨ (16) 質の高い看護の提供

患者の症状に応じた、きめ細やかで質の高い看護を提供し、患者にとって良好な療養環境を確保するため、看護師の確保定着や人材育成、教育に積極的に取り組み、看護職員の採用や夜勤専従看護職員の増加、離職率の低下など成果を上げている。

⑩ (18) 医療安全・感染症対策の推進

医療安全対策委員会メンバーによる現場指導回数の増加や医療機器安全研修に多くの職員が参加している。

⑪ (21) 医薬品の安心、安全な提供

病棟薬剤業務の充実を図り、服薬指導回数や入院患者の持参薬管理数などが増加した。

⑫ (24) 医療に関する調査及び研究

治験や臨床研究、製造販売後調査を継続して積極的に行っている。

看護の質の向上のため、県立大学との共同研究に継続して取り組むとともに、新型コロナウイルスに係る英語論文等を多数投稿するなど、研究活動を積極的に行い、成果を挙げている。

⑬ (25) 医療従事者の研修の充実

初期臨床研修・専門研修プログラムの充実や医師、看護師等の資格取得支援に積極的に取り組み、認定看護師及び特定行為研修修了者が増加するなど、医療従事者の育成確保、医療の質の向上に取り組んでいる。

職員研究研修に係る予算を増加し、研修医の学術的探究能力と臨床研究能力の向上に向けて、研修医が研修成果を発表する研修医発表会の開催などに取り組んでいる。

⑭ (26) 職場環境の整備

医療従事者の業務負担軽減のため、医師事務作業補助者を増員した。

職員の増員や勤務体制・待遇の改善、職員駐車場の整備等に取り組み、働きやすい職場づくりに努めている。

⑮ (27) 地域医療機関等との協力体制の強化

地域医療支援病院として、地域の医療機関との連携強化を推進するための連携登録医の訪問、県内医療機関を対象にした研修会の開催など、患者支援センターを中心に地域の医療機関との連携強化に積極的に取り組んでおり、紹介率や逆紹介率が高水準となつた。

⑯ (31) 災害時における医療救護

中央病院を活動拠点として実施された中部ブロックのD M A T 実働訓練をはじめ、実践的訓練や研修への参加により平時より災害時における医療救護活動の強化に努めた。

能登半島地震の被災地に発生後速やかに中央病院のD M A T チーム、北病院のD P A T チームを派遣し、医療救護活動に努めた。

⑰ (33) 経営基盤を安定化するための収入の確保、費用の節減

診療報酬の迅速かつ適正な算定のため専任職員を配置するとともに、未収金削減のため、様々な取り組みを行い、収入の確保に努めている。

医師・薬剤師等で毎月行われている価格交渉方針の協議やベンチマークの活用により薬品費の削減を図るとともに、診療材料の共同購入や競争入札参加資格を全国の登録事業者へ拡大する規程改正により経費の節減に努め、収入、支出両面で成果を上げた。

⑱ (36) 予算、収支計画、資金計画、短期借入金の限度額

収支報告では経常利益1, 793百万円、純利益1, 759百万円と年度計画を大きく上回る利益を達成しており、財務内容が適切に管理されている。

⑲ (37) 保健医療行政への協力

中央病院は、がん診療連携拠点病院、高度救命救急センター、総合周産期母子医療センター等として、北病院は、医療観察法の指定入院医療機関等として県の保健医療政策において中心的な役割を果たしている。

後発医薬品の規格単位数量割合が中央病院で85%以上、北病院で80%以上としている中期計画を大きく上回っている。

令和5年度業務実績報告書評価一覧表

中期計画の項目		No.	第1期中期目標期間						第2期中期目標期間						第3期中期目標期間					
			H22 評価	H23 評価	H24 評価	H25 評価	H26 評価	H27 評価	H28 評価	H29 評価	H30 評価	R1 評価	R2 評価	R3 評価	R4 評価	R5 評価				
①県立中央病院	ア 救命救急医療	1	A	A	S	S	S	S	S	S	S	S	S	S	S	S	S			
	イ 総合周産期母子医療	2	A	A	A	A	A	A	S	S	S	S	S	S	S	S	S			
	ウ がん医療	3	A	A	A	A	S	S	S	S	S	S	S	S	S	S	S			
	工 循環器病医療	4						B	B	B	A									
	才 難病（特定疾患）医療	5	B	B	B	B		B	B	B	A									
	カ エイズ医療	6	B	B	B	B		B	B	B	A									
	キ 感染症医療	7	B	B	B	A		A	A	A	A									
	ア 精神科救急・急性期医療	8	B	B	B	A		S	S	S	S									
	イ 児童思春期精神科医療	9	B	B	B	A		A	S	S	S									
	ウ 心神喪失者等医療観察法に基づく医療	10	A	A	A	A		A	A	A	A									
②県立北病院	エ 重度・慢性入院患者への医療	11						B	A	A	A									
	オ 重症通院患者への医療	12						B	A	A	A									
	カ 依存症患者への医療	13																		
	キ 認知症患者への医療	14																		
	(1) 医療の標準化と最適な医療の提供	15	A	A	S	S		S	S	S	S									
(1)政策医療の提供	(2)質の高い医療の提供（①～⑦対1看護体制への柔軟な対応）	16	B	A	A	A		A	S	S	S									
	②医療倫理の確立	17	B	B	B	A		S	S	A	A									
	③病院施設の修繕、医療機器等の整備							B	B	B	B									
	(病院施設の計画的な修繕・改善) 17に統合																			
	①医療安全・感染症対策の推進	18	B	B	B	B		B	B	B	A									
	②医療従事者の研修の充実	19	B	B	B	B		B	B	B	B									
(3)県民に信頼される医療の提供	③患者・家族との信頼・協力関係の構築	20	B	B	B	B		B	A	A	A									
	④医薬品の安心、安全な提供	21	B	B	B	B		B	A	A	A									
	⑤患者サービスの向上	22	A	A	B	A		A	A	A	A									
	⑥診療情報の適切な管理	23	B	B	B	A		A	A	A	A									
	2 医療に関する調査及び研究	24	A	A	A	S		S	S	S	S									
	(1) 医療従事者の研修の充実（医療従事者の育成、確保及び定着）25に統合	25	B	B	B	B		B	B	B	B									
3 医療に関する技術者の質の向上に関する事項	(2) 職場環境の整備	26	B	B	B	B		B	A	A	A									
	(1) 地域医療機関等との協力体制の強化	27	B	B	B	B		B	B	B	B									
	(2) 地域の医師不足の解消に対する支援（地域医療への支援）	28	B	B	B	B		B	B	B	B									
	(3) 県内の医療水準の向上	29	B	B	B	B		B	B	B	B									
	(4) 地域社会への協力	30	B	B	B	B		B	A	A	A									
4 医療に関する地域への支援	5 災害時ににおける医療救護	31	A	B	B	A		A	A	A	A									
	1 医療環境の変化に対応できる運営体制の構築	32	A	A	A	A		A	A	A	A									
	2 経営基盤を安定化するための収入の確保、費用の節減	33	A	B	B	A		S	S	S	S									
	(効果的な業務運営の実現) 33に統合		B	B	B	B		B	A	A	A									
	3 事務部門の専門性の向上	34	B	B	B	A		A	A	A	A									
財務状況平成26年度に亘る改悪並びに改善するに伴う事項	4 職員の経営参画意識の向上	35	A	A	A	A		A	A	A	A									
	5 予算、收支計画、資金計画、短期借入金の限度額	36	S	S	S	S→A		S	S	S	S									
	1 保健医療行政への協力	37	B	B	B	B		A	A	A	A									
	2 法令・社会規範の遵守	38	B	B	B	B		B	B	B	B									
	3 積極的な情報公開	39	B	B	B	B		B	B	B	B									
その他業務運営に係る事項	4 業務運営並びに財務及び会計に関する規則第7条で定める事項	40	B	B	B	A		A	A	A	A									
	（1）医療従事者の研修の充実（医療従事者の育成、確保及び定着）25に統合	25	B	B	B	B		B	B	B	B									
	（2）職場環境の整備	26	B	B	B	B		B	A	A	A									
	（3）地域医療機関等との協力体制の強化	27	B	B	B	B		B	B	B	B									
	（4）地域社会への協力	30	B	B	B	B		B	A	A	A									
第1期	（1）医療従事者の研修の充実（医療従事者の育成、確保及び定着）25に統合	25	B	B	B	B		B	B	B	B									
	（2）職場環境の整備	26	B	B	B	B		B	A	A	A									
	（3）地域医療機関等との協力体制の強化	27	B	B	B	B		B	B	B	B									
	（4）地域社会への協力	30	B	B	B	B		B	A	A	A									
	（5）災害時ににおける医療救護	31	A	B	B	A		A	A	A	A									
第2期	（1）医療従事者の研修の充実（医療従事者の育成、確保及び定着）25に統合	25	B	B	B	B		B	B	B	B									
	（2）職場環境の整備	26	B	B	B	B		B	A	A	A									
	（3）地域医療機関等との協力体制の強化	27	B	B	B	B		B	B	B	B									
	（4）地域社会への協力	30	B	B	B	B		B	A	A	A									
	（5）災害時ににおける医療救護	31	A	B	B	A		A	A	A	A									
第3期	（1）医療従事者の研修の充実（医療従事者の育成、確保及び定着）25に統合	25	B	B	B	B		B	B	B	B									
	（2）職場環境の整備	26	B	B	B	B		B	A	A	A									
	（3）地域医療機関等との協力体制の強化	27	B	B	B	B		B	B	B	B									
	（4）地域社会への協力	30	B	B	B	B		B	A	A	A									
	（5）災害時ににおける医療救護	31	A	B	B	A		A	A	A	A									
第4期	（1）医療従事者の研修の充実（医療従事者の育成、確保及び定着）25に統合	25	B	B	B	B		B	B	B	B									
	（2）職場環境の整備	26	B	B	B	B		B	A	A	A									
	（3）地域医療機関等との協力体制の強化	27	B	B	B	B		B	B	B	B									
	（4）地域社会への協力	30	B	B	B	B		B	A	A	A									
	（5）災害時ににおける医療救護	31	A	B	B	A		A	A	A	A									

R 4 評議会の評議との比較（変更なし）

評議 S…当該事業年度における中期計画の実施状況が特に優れている

評議 A…当該事業年度における中期計画の実施状況が優れている

評議 B…当該事業年度における中期計画の実施状況が順調である

評議 C…当該事業年度における中期計画の実施状況が劣っている

評議 D…当該事業年度における中期計画の実施状況が著しく劣っており、大幅な改善が必要